

新型コロナウイルスに関する 各種支援制度など

生活支援

1人10万円を給付 特別定額給付金受付中

特別定額給付金の申請を受け付けています。まだ申請をしていない人は、早めの申請をお願いします。

● **受付期限** 8月7日(金)

● **必要書類** ①必要事項を記入した申請書②本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、年金手帳などのコピーいずれか1点)③振込口座確認書類(通帳やキャッシュカードのコピー)

問い合わせは、市特別定額給付金事業実施本部(☎77・8107)まで。

給付金を装った詐欺に注意

特別定額給付金を装った電話やメールによる詐欺が増えています。怪しいと思ったら、警察に相談してください。

● **詐欺の特徴** ▽ATMの操作をさせる▽手数料の振り込みを求める▽メールのURLをクリックさせる

収入減で納税できない場合 最長1年間市税徴収を猶予

収入が大きく減少し、納税が困難な人は、申請により納期限から最長1年間、市税徴収の猶予を受けることができます。担保の提供は不要で、猶予された期間は延滞金がかかりません。

● **対象となる市税** 2月1日から来年1月31日までに納期限が到来する市税
詳しくは、市公式サイトで確認するか、市税務課収税対策係(☎77・8463)に問い合わせてください。



家賃相当額を支給 住居確保給付金事業

離職や廃業によって、住居を失うおそれがあり、就職活動のために住居が必要な人は、家賃相当額を支給します。

● **対象者** 離職や廃業の日か

ら2年以内か休業などによって収入が減少して離職と同じような状況の人

詳しくは、市公式サイトで確認するか、市生活支援課支援係(☎77・8177)に問い合わせてください。



国民年金保険料の免除申請

国民年金保険料の納付が困難な人は、保険料の免除が認められる場合があります。

詳しくは、市公式サイトで確認するか、大牟田年金事務所(☎52・5294)や市健康づくり課医療年金係(☎77・8503)に相談してください。



上下水道使用料猶予相談

水道料金や下水道使用料の支払いに困っている人は、猶予などのご相談に応じます。

詳しくは、市水道課料金係(☎77・8596)に問い合わせください。

介護保険料の減免や猶予

65歳以上で介護保険料の納付が困難な人は、保険料の減免や徴収猶予が認められる場合があります。

詳しくは、市福祉課高齢者福祉係(☎77・8516)に相談してください。

公共施設

公共施設を順次開館

緊急事態宣言が解除されたため、休館していた市内の公共施設は、順次開館しています。なお、施設によっては利用できるサービスが限られていることがありますので注意してください。

最新の開館状況は、市公式サイトを確認するか、各施設に問い合わせてください。



事業者支援

国の「持続化給付金」

● **対象者** 新型コロナウイルスの影響で、月の売上が前年同月比で50%以上減少している事業者

● **給付額** 法人は200万円、個人事業者は100万円を上限に減少分を給付

詳しくは、持続化給付金事業コールセンター(☎012

0・115・570)に問い合わせてください。

県の「持続化緊急支援金」

● **対象者** 新型コロナウイルスの影響で、月の売上が前年同月比で30%以上50%未満減少した事業者

● **給付額** 中小法人などは50万円、個人事業者などは25万円を上限に減少分を給付

詳しくは、県持続化緊急支援金相談窓口(☎0570・094・894)に問い合わせ

せてください。

中小事業者へ20万円交付 がんばる応援金

● **対象者** 次のいずれかに該当する事業者

①国の「持続化給付金」の対象者②県の「持続化緊急支援金」の対象者③5月31日までの間に連続して2週間以上休業して感染拡大防止に協力した事業者

※既に10万円分の申請をした事業者には10万円を追加



で交付(手続き不要)
詳しくは、市公式サイトで確認するか、市がんばる応援金事業実施本部(☎77・8171)に問い合わせてください。

セーフティネット 保証制度の認定申請受付中

セーフティネット保証制



度の認定を受けると、希望の金融機関や信用保証協会に保証付き融資を申し込むことができます。
詳しくは、市公式サイトで確認するか、市商工・ブランド振興課商工・企業誘致推進係(☎77・8762)に問い合わせてください。

市へ届いた温かい支援



マスクを寄贈した金納興業株式会社(右)と藤野龍介さん(左下)。柳川青年会議所(右下)からは除菌液が寄贈された



新型コロナウイルスの感染が広がる中、市へ多くの団体や個人から支援が寄せられました。これまでに市へ寄贈されたのは、マスクが合計約2万3000枚。消毒液などが合計約1400リットル。これらは市内の小中学校などに配られたほか、今後のために市に備蓄します。



見ごろの中 フジ房切り

5月2日、例年より早く中山地区の大フジの房切りが実施されました。連休中にたくさん見物者が見込まれたことから、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、今年は例年より早い実施となりました。保存会の竹井澄子会長は「見ごろなのに房切りをするのは残念。今年の方も来年は多くの人が来てくれれば」と話していました。